



2011

# みちのく Lion

MICHINOKU  
MONTHLY



FEBRUARY

2011.2.1発行：ライオンズクラブ国際協会332-A地区機関誌委員会



国際会長テーマ

希望の光

332複合地区アクティビティスローガン

築こう世界の平和・つなごう奉仕の絆

332-A地区ガバナーテーマ

感動の奉仕へつなぐ和の<sup>クラブ</sup>例会

332-A地区アクティビティスローガン

掲げよう一人ひとりの奉仕の<sup>灯</sup>り



# YEに新たなビーコンを

## CONTENTS

ガバナーあいさつ	2
YEに新たなビーコンを	3
アクティビティ	7
第57回年次大会運営全体会議開催	12
国際平和ポスター展開催	13
第2回ガバナー諮問委員会	13
皆で築こう明るい例会	15
新入会員紹介	16
地区周年行事予定表, 行事予定表	
会員動向	17
国際協会332-A地区ライオンズ検定	18



## クラブ会員の動向

—若年者の入会で高齢化に歯止めを—

国際協会332-A地区ガバナー

小松崎 壽 志

私がガバナーに就任すべく、シドニーでの研修時、スクラッグス国際会長より強く要請された中に「ぜひ会員増をはかること」の一項目があります。この半期、ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長の力強い協力もあり、7月から11月までで25名の純増という実績を残せました。しかし日本列島をとりまく不況の風は依然として厳しく、簡単に増加を望める状況にはありません。

下記の表は、この3年間の会員の推移です。流れとしては減少傾向にあるのです。毎年約100名、ここ10年で1,000名の減少です。主な原因は経済不況と、会員高齢化による退会や死亡等です。若い人への入会がないと黙っていても1年で1才上がるのです。私の所属する十和田クラブは平均63才です。

皆さんのクラブはどういう状況ですか。年々上る高齢化を座視しているわけにはいきません。高齢化はただ単に年が増えるというだけでなく、クラブにもアクティビティにも活力が無くなりがちです。会員の皆さんが八方手をつくし、青年会議所OB等若い人への入会を積極的に推し進めたいと思います。

月別地区会員数一覧表

	7月	9月	11月	1月	3月	5月	6月
2008年 7月～6月	1,974	1,966	1,956	1,924	1,935	1,924	1,848
2009年 7月～6月	1,862	1,868	1,860	1,833	1,852	1,848	1,757
2010年 7月～	1,760	1,769	1,785	—	—	—	—

次に平和ポスターの件ですが、先月号で当地区の最優秀賞1点、優秀賞2点が決まったことお知らせ致しましたが、その3点を東北エリアの複合地区コンテストに出品しましたところ、十和田市立三本木中学校1年の豊川奈々江さんが堂々優秀賞に輝きました。

今回この平和ポスターコンテストの募集にあたり、各クラブより多くの協力を得ましたことに感謝申し上げます。そして子供達の平和の願いがかなえられるような世界になってほしいと祈念致します。





この目的のもとに、1974年の国際理事会で採択された「青少年交換規定」によって実施されてきています。それ以後、ライオンズクラブではYE

### 変化する社会事情

③国際ユースキャンピング・プログラム」によって実施されるもの。国際協会の承認を得て異なる国の青少年が参加して、最低1週間の長さで実施される。以上のようなシステムで行われています。

な措置を講じてもらう。

③国際ユースキャンピング

「国際ユースキャンピング・プログラム」によって実施されるもの。

国際協会の承認を得て異なる国の青少年が参加して、最低1週間の長さで実施される。

以上のようなシステムで行われています。



事業（青少年海外交流）が行われて、意義ある成果を挙げてきています。その恩恵を受けた学生や若者たちはその経験を自分の人生のビジョンに役立てていることは間違いのないことであります。我が332-A地区においても多数の若者たちが海外へ行って多くの経験、研修を重ね、また多くの外国からの若者を受け入れ日本独特の文化や生活に触れ、そのレベルの高さに感動していったものです。

しかし、最近ではYE事業を取り巻く状況が以前とはかなり変わってきております。その背景となっていることを挙げてみました。

1つには個人での海外渡航や海外留学、外国の学校への入学等がずっとなんと容易になってきています。若い人たちにとって外国とは遠い世界ではなくなっています。また、いろいろな義務や制約を受ける海外派遣よりも、自己負担でも気軽に海外旅行、ホームステイをするほうを選ぶ傾向になっています。

2つには、最近の企業の海外進出にともない毎週のように海外出張する方々や、また逆に海外から日本への滞在者数も急速に増大してきております。今は地方都市にも大勢の外国人の方を見かけ、ホテルやショッピングセンターも数ヶ国語で表示されています。



これは従来のYE事業ではないかもしれませんが、十和田稲生LCの場合の一例をご紹介します。ライオンズと小学校との共同歩調のもとに現在も実施されている交流事業です。

こうして翌年、台湾の北成小学校の訪問団を北園小学校の生徒が小旗を振って出迎え、歓迎式と生徒同士の交流会、PTAの協力のもと、乗馬体験や焼肉パーティーが開かれました。

次の日は十和田稲生LC・羅東LC後援の、「台湾北成小学校・上北地区小学校交流コンサート」で、332-A地区4R1Z（上北管内）の6小学校も賛助出演するなど、素晴らしいコンサートになりましたが、圧巻はステージに170名が上がったの演奏でした。

言葉の壁を越えて心ひとつに演奏する曲に満席の観客から万雷の拍手が

### ニハオ台湾の皆さん、はじめまして

切っ掛けは十和田稲生LCのCN20周年記念式典の時でした。姉妹クラブの台湾、羅東LCのメンバーが式典に駆けつけてくれました。その式典での北園小学校の吹奏楽部の演奏を聴いた羅東LCの皆さんが「是非『羅東鎮の北成國民小学』の吹奏楽部の演奏を紹介したい」との申し出がされたのです。

### ライオンズクラブと小学校との共同歩調のもとに

この目的はつぎのようにあげられています。

YE（青少年交換）事業は「世界の人々の間に相互理解の精神をつちかい発展させる」というライオンズムの第一目的を推進するための一つの手段である。このプログラムは次のことを目的にしている。

**目的**

- ①他国の人と接する機会を青少年に与える。
- ②異なる文化的背景を持つ家庭や地域社会の生活を経験させる。
- ③ライオンズムを通して、国際理解と親善を促進する。

**種類**

- ①一般交換  
単一クラブのスポンサーによる交換生がグループで相手国を訪問し、目的地到着後はそれぞれホストクラブが指定する家庭に一定期間滞在するシステム。運営は、複合地区YE委員会並びに地区YE委員会の相互協力・調整のもとに進められ、その計画と指導によって実施される。
- ②直接交換  
姉妹提携または姉妹都市等の関係で外国のクラブ等と直接交渉して独自に派遣・受け入れを行うYEシステム。実施にあたっては、クラブ会長は地区YE委員長に計画書を提出し実務指導を受けること。外国の地区との地区間の直接交換を行う場合は、地区YE委員長より複合地区YE委員長に報告し、その国（地区）を担当する地区の委員長に必要な



## YE(青少年交換)事業について



# Activity

青森つとむ

みかんを「金浜療護園」へ贈呈



おくれました。  
最終日は市長への挨拶の後、市庁舎前での両校の別れるとき、ホームステイのファミリーと台湾の子供たちが抱き合い涙を流して別れを惜しむ姿は感動的でした。  
そして北成小学校の皆さんが「是非、今度は私たちの学校へ来てください」と熱く語りました。その熱い思いは、何よりも子供たちの心に強い思いを持たせたのでした。

初めてのバスポート、初めての台湾

今度は北園小学校が北成小学校を訪問することになりました。バスが学校に着くと300名以上の生徒の皆さんの歓迎です。紙ふぶきが雪のように舞ってきます。その歓迎振りに北園小学校の子供たちも暖かいもてなしに涙を浮かべています。  
歓迎式典が講堂で開かれました。そして「北園小学校」と「北成小学校」の姉妹校締結の調印が行われ、その後、交流演奏会、ドラゴンボートでの競争、夜には山のようなご馳走を前に互いの子供たちが丸テーブルを囲んでの会食を楽しみました。  
こうした交流がそれぞれの心の中にどれほどの宝を残したか計り知れませ

ん。  
その後も互いの交流が続いており、このように切っ掛けは我々ライオンズクラブでしたが、地域の人々や学校関係者の後押しがあり、実現した事業であり、生徒同士の交流にとどまらず、地域と地域との交流という全体事業となりました。



ひとつの提案

前述したように最近ではYE事業を取り巻く環境も大きく変化してきています。今までのように個人の派遣や受入

12月12日(日) 姉妹クラブの和歌山有田LCとみかんとりんごの交換を行い、そのみかん8箱を、身体障害者療護施設「金浜療護園」へ贈呈慰問しました。

「金浜療護園」へ28年目の「餅つき慰問」

12月12日(日) 身体障害者療護施設「金浜療護園」へ28年目の「餅つき慰問」を行いました。施設入居者とともに餅を搗ぎ、楽しく交流し、施設運営費を寄付しました。今年で28年目の継続事業ですが、施設の方々には毎年喜ばれていることを実感しています。



を継続しながらも次のような考え方は如何でしょうか。  
ひとつの提案として、ライオンズクラブと、他組織(国際交流協会、学校組織、JICA等)とタッグを組んでYE事業の推進をはかる方法です。つまり、事業を効果的に進めるためのお互いの能力を出し合いながら交流プロジェクトを作り上げていくというものです。このような交流事業は青少年交流にとどまらず新たなアクティビティを生む可能性があります。ライオンズクラブの高い理想を実現するためにも知恵を出し合い、より良い方法で推進したいものです。



## 二〇一〇年十二月度アクティビティ

アクティビティ記載について

マンスリーレポートの報告で、記念式典参加や諸会合出席、チャリティを伴わない大会参加等は、アクティビティになりません。したがって「みちのく誌」のアクティビティ欄には記載されませんのでご承知下さい。  
地区ガバナー L 小松崎 壽志

1 R

■青森LC

12月5日 青森市手をつなぐ育成会(知的障害者支援団体)クリスマス会 助成金5,000円  
12月21日 平和ボスター・コンテスト応募作品展示及び表彰式 事業費16,287円

■青森つとむLC

12月12日 姉妹クラブの和歌山有田LCとみかんとりんごの交換を行い、そのみかん8箱を、身体障害者療護施設「金浜療護園」へ贈呈慰問  
参加L8名 LL2名  
同伴家族大人2名 子供5名  
事業費64,840円

■青森あすなろLC

12月19日 クリスマス家族例会を開催。ゲーム及びオークションを行い、事業資金獲得  
収益事業 70,400円

12月20日 国際平和ボスターコンテストに参加いただいた青森市立沖館小学校5年3組をクラブ内表彰。優秀作品5名へ各賞状及び記念品、31名へ参加賞を贈呈。21,500円  
12月24日 特定非営利活動法人あおぞら就労継続支援B型作業所「ハーモニー作業所」へ通所者の方へのクリスマスプレゼントを持参しクリスマス慰問を行った  
参加L1名  
事業費10,000円  
12月28日 「第6回資源回収」を実施  
参加L5名  
収益事業 4,170円

■青森はまなすLC

12月5日 「青森市手をつなぐ育成会」クリスマス大会  
収益事業 4,170円

津軽弥三郎漬・ナット昆布 製造本舗  
株式会社  
**おさきん**  
3R3Z ZC  
代表取締役社長 L 小山内 金弥 (つがるLC)  
〒038-3145 青森県つがる市木造千代町39-3  
TEL0173-42-2062 FAX0173-42-2625

新鮮さに真心こめて  
**北山青果(株)**  
3R1Z ZC  
代表取締役 L 北山 敏光 (黒石LC)  
〒036-0343 青森県黒石市浅瀬石扇田434-1  
TEL 0172-52-2291 FAX 0172-53-5349



弘前東奥LC

第3回チャリティバザーを実施



施しました。売上金155,240円獲得し、弘前第二養護学校に巨大クリスマスケーキと絵本やDVDを寄付しました。

弘前チェリーLC

ラベンダー苗を補植

12月11日(土) 11月15日に弘前市へ寄贈したラベンダー苗1,700本を北大通り中央分離帯へ補植しました。



黒石烏城LC

クリスマス例会でオークションを実施

12月18日(土) 第35回クリスマス家族例会で、会員が持ち寄った品物でオークションを実施しました。



12月5日(日) 弘前市イトーヨーカドーにて第3回チャリティバザーを実施

「やまがたりんごクラブ」へドミノ一組を寄贈



表の黒石市社会福祉協議会会長へ目録を贈呈しました。このドミノは障害者授産施設「せせらぎの園」の手作りの製品です。

十和田LC

ライオンズクラブ国際平和ポスターコンテスト表彰式



12月5日(日) ライオンズクラブ国際平和ポスターコンテスト表彰式を行いました。

十和田市立三本木中学校から8名の応募があり、クラブ優秀賞を受賞した豊川奈々江さんには賞状と図書カードを添えて表彰し、保護者をクリスマス家族会へ招待しました。また応募者には、参加賞として図書カードを贈呈し、感謝状を1校へ授与しました。また、

12月18日(土) 第35回クリスマス家族例会開催記念アクティビティとして放課後児童対策事業施設「やまがたりんごクラブ」へ青森ヒバ製ドミノ倒し用ドミノ一組を寄贈し、施設管理者代

助成金5,000円  
12月23日 クリスマス家族例会チャリティオークション  
収益事業50,500円

青森かもめLC

12月19日 クリスマス家族例会を開催。会員が物品を持ち寄りオークションを行った  
収益事業28,200円

青森まほろばLC

12月5日 「青森市手をつなぐ育成会」クリスマス大会  
助成金5,000円

12月19日 クリスマス特別家族例会  
アクティビティとして「社会福祉法人玉清会 青森若葉乳児院」へ助成金を贈呈 50,000円  
12月19日 クリスマス特別家族例会チャリティオークション  
収益事業128,400円

青森ねぶたLC

12月5日 「青森市手をつなぐ育成会」クリスマス大会  
助成金5,000円

12月11日 「街頭献血」呼掛けPRを実施。献血者29名(内訳400ml:23名、200ml:6名)  
参加18名 11,470円  
12月18日 クリスマス特別例会チャリティオークション  
収益事業212,400円

青森中央LC

12月23日 クリスマス特別家族例会記念アクティビティとして、公益社団法人あおもり被害者支援センターに助成金を贈呈 50,000円  
12月21日 青森県火災共済協同組合青森中央代理所手数料

収益事業13,965円  
12月16日 LCIF\$20献金  
18名(84円) 30,240円

青森みちのくLC

12月25日 クリスマス特別家族例会記念アクティビティとして、歳末助け合い募金 助成金10,000円  
12月25日 クリスマス特別家族例会に、会員が品物を持ち寄りオークションを実施  
収益事業30,100円

青森外ヶ浜LC

12月5日 「青森市手をつなぐ育成会」クリスマス大会  
助成金5,000円

青森みらいLC

12月19日 ダウン症「ひばりの会」クリスマス会に参加し、紙芝居やクリスマスツリーの製作等交流した。クリスマスプレゼントも贈呈  
参加11名 事業費19,296円

青森中央LSC

12月16日 青森中央LC・L塩谷弘(塩谷魚店)のご協力により、お正月用品を販売  
収益事業10,000円  
12月16日 例会に会員が品物を持ち寄り、ミニバザーを開催  
収益事業5,600円

2 R

12月16日 2011年2月11日に行われる、第31回津軽地区少年柔道錬成大会  
助成金3,000円

物をオークションし、その売り上げ金を、おもちゃの図書館「わの部屋」の運営資金として贈呈  
事業費50,000円  
収益事業125,400円

浪岡LC

12月15日 社会福祉法人 青森市浪岡社会福祉協議会が主催した「平成22年度お楽しみクリスマス会」(知的障害者の集い)において、参加会員1がサンタ姿でケーキを150名へ一人一人手渡し、クリスマスを一緒に祝った  
事業費80,000円

黒石烏城LC

12月18日 第35回クリスマス家族例会で会員が持ち寄った品物でオークションを実施  
収益事業132,000円

田舎館LC

12月16日 家族特別例会でオークションで事業資金として45,800円。そしてドネーションとして11,500円を獲得した  
収益事業57,300円

鶴田LC

12月24日 児童養護施設「幸樹園」クリスマス会  
参加13名 助成金20,000円

深浦LC

12月 深浦町轟木国道101号線沿い駐車帯除雪  
参加13名

3 R

12月23日 第49回クリスマス家族会を開催し、当日皆様の持ち寄った品

12月19日 チャリティー・クリスマス家族例会開催。弘前学院生によるハンドベル演奏が行われた。  
45名参加 20,000円

弘前西LC

12月19日 陸奥新報社を通じて社会福祉協議会へ寄付 30,000円

弘前津軽LC

12月13日 弘前公園本丸での築城400年祭オープニングイベントに地酒5升を寄贈 7,339円  
12月21日 重度肢体不自由児施設「さわらび医療療育センター」のクリスマス会へ、ツリーチャイム、鈴、タオル、ティッシュをプレゼント  
参加14名 事業費56,293円

黒石LC

12月23日 第49回クリスマス家族会を開催し、当日皆様の持ち寄った品



参加者の作品を1月11日〜16日まで、イオン十和田ショッピングセンターにて展示しました。

### クリスマス家族例会

12月5日(日)クリスマス家族例会を行い、ビンゴゲームやオークションを実施しました。



### 十和田稲生LC

### ライオンズクラブ国際平和ポスターコンテスト表彰式

12月13日(月)〜17日(金)ライオンズクラブ国際協会平和ポスターコン

にプレゼントを渡し、メッセージを伝えました。また、それに先立ち、特別養護老人ホーム「八甲荘」にもサンタが訪れ、入所している方々にプレゼントを配り慰問しました。



### 十和田湖LC

### ライオンズクラブ国際平和ポスターコンテスト表彰式

12月8日(水)ライオンズクラブ国際協会平和ポスターコンテスト表彰式を行いました。

十和田市立西小学校から24名、十和田市立奥入瀬小学校から2名が応募。優秀賞2名には賞状と図書カードを添えて表彰し、応募者には参加賞として図書カードを贈呈しました。また今年度は努力賞を設け図書カードを2名へ

テスト表彰式を行いました。

十和田市立高清水小学校から11名、十和田市立北園小学校から115名、十和田市立藤坂小学校から26名、十和田市立切田中学校から18名の応募がありました。

優秀賞4名には賞状と図書カードを添えて表彰し、応募者には参加賞として図書カードを贈呈、感謝状を参加校4校へ授与しました。また、参加者の作品を1月11日〜16日まで、イオン十和田ショッピングセンターにて展示しました。



### 「サンタが家にやってくる」実施

12月24日(金)子供たちの夢を守るため、サンタに扮した会員が応募のあった44軒のお宅を廻り、一人ひとり

贈呈し健闘を讃えました。参加者の作品を1月11日〜16日まで、イオン十和田ショッピングセンターにて展示しました。



### 機関誌委員会よりお願い

- ◎アクティビティ掲載記事は必ず動きのある写真(作業とか行動している姿)を添付し、文章は出来るだけ簡素にお願いします。
- ◎何のための事業であるかを明記し、資金獲得したものかのような奉仕に使われたものか記載して下さい。
- ◎著作権(新聞、雑誌など)があるものは掲載出来ませんので注意下さい。
- ◎写真・原稿は毎月7日必着で、プリントしたものはお返ししませんので、複写して送って下さい。

### つがるLC

12月14日 クリスマス家族例会を実施。46人が参加。オークションなどで集まったお金は、チャリティとしてつがる市のNPO法人「あいうえおの会」へ寄付 30,000円

12月22日 中泊町社会福祉協議会へ寄付 50,000円

### 4 R

12月5日 ミス・ビードル号復元機来日記念セレモニー 参加11名 助成金3,000円

### 十和田LC

12月5日 「ライオンズクラブ国際平和ポスターコンテスト表彰式」を実施。優秀賞1名には賞状と図書カードを添えて表彰し、保護者をクリスマス家族会へ招待しました。応募者には、参加賞として図書カードを贈呈。感謝状を1校へ授与。 事業費6,500円

12月5日 クリスマス家族例会でビンゴゲーム、オークション実施 収益事業147,720円

### 十和田稲生LC

12月13日〜17日 「ライオンズクラブ国際協会平和ポスターコンテスト表彰式」を実施。優秀賞4名には賞状と図書カードを添えて表彰し、応募者には参加賞として図書カードを贈呈。感謝状を参加校4校へ授与 事業費103,400円

12月24日 「サンタが家にやってくる」実施

る」事業を実施 参加16名 事業費55,000円

### 十和田湖LC

12月8日 「ライオンズクラブ国際協会平和ポスターコンテスト表彰式」を実施。優秀賞2名には賞状と図書カードを添えて表彰し、応募者には参加賞として図書カードを贈呈。今年度は努力賞を設け図書カードを2名へ贈呈 21,200円

### 十和田おいらせLC

12月4日 「ライオンズクラブ国際協会平和ポスターコンテスト表彰式」を実施。優秀賞1名には賞状と図書カードを添えて表彰し、参加校には感謝状と図書カードを贈呈 6,650円

### 三沢木崎野LC

12月18日 恒例のクリスマス家族例会を実施。平和ポスターの表彰も行ない、中学生2名と家族・先生を招待。事業委員会企画の縁日では、大人も子供も大喜びで、会長サンタクロースのプレゼントもあった。ビンゴゲームの売上金を獲得。 収益事業38,200円

### むつLC

12月2日 クリスマス家族会を行ない、社会福祉協議会に寄付 50,000円

### むつ大畑LC

12月 恒例のサンタクロース訪問を実施。子供達の笑顔を見ることが出来た 事業費50,000円

### むつ市社会福祉協議会へ寄付

30,000円

### むつ横浜LC

12月23日 第13回あったか広場クリスマス会の夕べに助成

### 東通LC

12月 クリスマス家族会開催ドネーションより、地元社会福祉協議会へ寄贈 20,000円

### 大間LC

12月 特別養護老人ホームくろまつへ今年はDVDプレーヤーを寄贈したが今年はDVDのソフト(映画)を寄贈 21,377円

### むつみらいLC

12月 クリスマス家族会を開催し、RFSの方の講演会を実施

### 5 R

### 八戸LC

12月3日 聴導犬協会へ寄付 12,000円

### 八戸三八城LC

12月6日 LCIF\$20献金 31名(84円) 52,080円

### 八戸うみねこLC

12月24日 「第3回八戸うみねこLC杯なわとび大会」を実施。地元小学校9校の代表86名が参加。入賞者には、賞状・メダル・図書カードを授与 事業費110,000円

### 八戸中央LC

12月16日 クリスマス家族会でオークションを実施。事業資金を獲得 収益事業82,500円

12月22日 LCIF\$20献金



国際平和ポスター・コンテストは地域社会の子供たちと共に平和・寛容さ・国際理解を考え、平和がいかに大切かを世界中の人々に伝えることを趣旨としています。



複合地区優秀賞  
豊川 奈々江さん  
(十和田LC)

## 332-A地区国際平和ポスター展 「平和へのビジョン」を開催

●日時：2011年1月11日(火)～16日(日)  
●場所：イオンスーパーセンター十和田店



「豊川奈々江さん」の作品が332複合地区の審査で優秀賞となりました。今年、当地の各クラブに応募されたポスターは1,500名を越えております。その中からキャビネットに送付された56点と十和田地区4クラブに応募された206点を展示したところ大勢の子供達や保護者の方々が来られました。また、場所柄、一般の買い物客の方々も足を止められ熱心に見入っていました。

第2回1R1Zガバナー諮問委員会が行われますが、第一副地区ガバナーL中居雅博は今回「幹事会」から出席されました。



第2回1R1Zガバナー諮問委員会が行われますが、12月6日アラスカ会館に於いて執行されました。1Rは2ヶ月に一度全クラブの会長、幹事、会計が出席し議題を共有する会議を行います。今年度の諮問委員会は「三役会」の後に執行されております。「三役会」の前に「幹事会」が行われますが、第一副地区ガバナーL中居雅博は今回「幹事会」から出席されました。

1Rの運営の在り方と中味を把握するための出席であったのかは確認しておりませんが、いざにせよキャビネットの役員の方がリジョンの幹事会に出席されたのを初めて見ました。今期、そして来期と続くキャビネットの方向性を示しているのだと感じました。

18時45分に1R1Z ZC L伊藤廣光の開会挨拶で始まった諮問委員会は各クラブより報告がなされ、それに対してZCが質問し、そしてクラブが答弁する事を繰り返しておこなわれました。最後に副地区ガバナーL中居雅博より、ライオンズの活動をもっとマスコミに宣伝して欲しい。ライオン誌の



中味を例会で取り上げて欲しい。機関誌委員を活用し各クラブのアクティビティ並びに活動の報告をして欲しいと三つの要望がありました。時間が短いなかでの諮問委員会も中味が濃い有意義な会議となり19時30分に無事終了しました。

その後は、忘年会を兼ねた懇親会に移行となり、最後に元地区ガバナーL岩谷正三より、微笑ましいライオンズ・ローアをいただきました。

おかげさまで、出席者のライオンの皆様方は笑顔で二次会へと散って行きました。

司会進行担当クラブは青森縄文LCでした。今年の最後に華を添えてくれましたことに感謝。

## 332-A地区第57回年次大会運営全体会議開催

●日時：1月13日(木)午後6時 ●場所：十和田商工会館

第57回年次大会が5月7日・8日の両日、十和田市で開催されますが、運営会議が約80名の参加のもと開催されました。

最初にL小松崎地区ガバナーより「年次大会は会員が一堂に会する唯一の場であり、その場をより質の高いものにして欲しいと念願しております。各分会において、より良い意見を出して頂き、皆さんの協力のもと素晴らしい年次大会にしたいものです」と挨拶がありました。引き続き、L沢目

大会委員長の挨拶、L田中キャビネット幹事からの大まかな日程と概要の説明があり、その後、各分会に分かれて会議に入り、熱心で、細部にわたった議論が交わされました。



## 国際協会332-A地区 第57回 年次大会

2011年5月7日(土)・8日(日)

5/7 (Sat)

### チャリティーゴルフ大会

<登録料 5,000円>  
みちのく国際ゴルフ倶楽部  
十和田市大字洞内樋口130-1  
TEL.0176-25-8111  
◆スタート/8:00  
◆プレー代/ビジター13,000円  
メンバー 9,500円  
(昼食・1ドリンク付)

### パレード

十和田市官庁街通り  
◆スタート/16:00

### 前夜祭(ゴルフ表彰式有)

<登録料 L10,000円 LS、LL8,000円>  
富士屋グランドホール  
十和田市東一番町2-28  
TEL.0176-23-1000  
◆登録受付/17:30~18:30  
◆前夜祭/18:30~20:30

5/8 (Sun)

### 代議員総会及び分科会

十和田市民文化センター  
十和田市西三番町2-1  
TEL.0176-22-5200  
◆登録受付・投票/9:00~10:00  
◆運営委員会/9:30~9:50  
(資格審査委員会 議事運営委員会 指名選挙委員会)  
◆代議員総会・分科会/10:00~11:30

### 大会式典

<登録料 L10,000円 LS、LL8,000円>  
十和田市民文化センター  
十和田市西三番町2-1  
TEL.0176-22-5200  
◆登録受付/11:30~12:30  
◆大会式典/13:00~14:45

### ガバナー午餐会

富士屋グランドホール  
十和田市東一番町2-28  
TEL.0176-23-1000  
◆祝宴/15:30~17:00

未来の情報を伝えたい...

## 株式会社 岩間印刷

PR情報・機関誌副委員長

L 岩間 恵美郎 (十和田LC)

十和田工場 〒034-0021 十和田市東二十三番町11-25  
TEL 0176-23-5131 FAX 0176-23-5240  
本社 〒034-0011 十和田市稲生町15-14  
TEL 0176-22-0838

## 油川社会保険労務士事務所

2R2Z ZC

所長 L 油川 安孝  
(弘前チェリーLC)

〒036-8093 青森県弘前市城東中央2-5-2  
TEL 0172-26-1560 FAX 0172-26-1552



# 皆で築こう明るい例会



例年秋に青森ねぶたLCCからの招待を受けてLCC会員の『飯塚ハウス農園』リンゴ園で「りんごもぎ」を体験させて頂いています。

今から振り返ること約10年前、青森ねぶたLCCから本校に「りんごもぎ体験をしませんか。」とお誘いを頂いたことから、この交流が始まりました。

この10年の間には、沢山の保護者や卒業生達が「りんごもぎ」を体験してまいりました。今ではすっかり本校の秋のビッグイベントとして定着しています。

今年は今までと少し趣向を変えて平日の午後に活動を設定し、在校生を中心に体験してみました。



## 「お便り」の招待を返す

青森県立盲学校 教諭 細井 律子

た。

猛暑の影響による収穫時期の変動で日程の調整が大変でした。農園の方には全ての収穫が終わった後も、本校の「りんごもぎ」のためにリンゴの木2本を残しておいてくださるなどの配慮を頂きました。

当日は豊川会長から有機肥料について、農園の方からはリンゴのもぎ方について説明があり、全盲の生徒達には、リンゴまで手を添えて頂きながら、もぎ方を実演してくださいました。

もぎ方練習の後は、早速「りんごもぎ体験」です。初めて「りんごもぎ」をする生徒達や、収穫したての新鮮なリンゴを頬張る生徒達で賑やかな体験となりました。

高い枝先には、真赤で大きくて美味しそうなリンゴが沢山ありましたので、LCCの方が梯子を持ってきてくれました。生徒



達は梯子に登っての収穫を体験していました。

卒業生が1名、仕事のやり繰りつけて参加してくれました。職場にリンゴをお土産にする、と張り切って収穫しておりました。

約1時間、収穫した後、青森ねぶたLCCの皆様と本校参加者全員で記念撮影をしました。

また来年の「りんごもぎ」に思いを馳せながら、参加者全員が沢山のリンゴを手に、帰途につきました。

## 青森まほろばLCC

青森まほろばLCC(黒滝孝会長)は平成22年12月19日(日)17時からアラスカ会館に於いてクリスマス家族例会を開催しました。家族や友人としてアクティビティを通じて交流している青森若葉乳児院の職員の方々もお招きし、当クラブの会員併せて総勢88名で盛大に開催され、楽しいひと時を過ごしました。

また、今回のクリスマス家族例会と9月に開催された大運動会の事業収益の中から5万円を、青森若葉乳児院へ寄付致しました。青森若葉乳児院に寄付するのは今回で6回目です。

パーティーのオープニングはサンタクロースから子どもたちにクリスマスプレゼントが渡され、続いてマジックショー・テーブル対抗作りクリスマスケーキ作りや都道府県ビンゴ・阿弥陀籤・オークション・じゃんけん大会とあつという間に時間が過ぎ名残は尽きませんでした。最後は全員でまた会った日を輪になって合唱し、再会を誓いお別れしました。その中でも特にテーブル対抗作りケーキは参加者に好評で、そのままショーケースに入れて販売してもおかしくないほどの腕前になっており、リクエストが一番多い企画でした。



## 4R1Z 第2回ガバナー諮問委員会

L 津吉 通正

去る11月26日(金)第2回ガバナー諮問委員会が332-A地区ガバナーL小松崎壽志の出席を仰ぎ、野辺地町「松浦食堂」で開催されました。会議は始めにZC、L小笠原豊重からの開会の挨拶のあと地区ガバナーL小松崎壽志からご挨拶を頂き、本日の案件であるゾーンの規約について審議に入りました。



ゾーン規約の名称を三役連絡協議会とすることを提案し全員一致で承認されました。このゾーン規約は、ライオンズクラブ国際協会332-A地区4

R1Z内のクラブに属する三役及び地区役員を以て構成し、国際協会332-A地区キャビネットの協力体制及びゾーン内クラブ間の会員相互の親睦と発展を目的に昭和61年5月に設立しているものです。次に諮問事項の審議に入り八クラブのそれぞれの会長からクラブの諮問事項に対し説明がありました。ライオンズクラブの motto であるウイ・サーブの精神のもと各クラブとも積極的にアクティビティに取り組んでいる事が報告されました。



次に十和田稲生ライオンズクラブから出されていたYE事業に対する支援要請依頼について審議されました。これは、CN30周年事業の一環として姉妹クラブの台湾羅東・北成小学校から児童生徒が来十するに当たり滞在費の一部を支援するものです。2002年に北園小学校と姉妹校の締結がなされており相互の交流が続いているものであり、これも要請通り承認されました。

## 12月ライオンズ確定正解及び当選者

- 《答え》
- 問1 3. ゾーン・チェアパーソン
  - 問2 2. 青森県青森市
  - 問3 3. 十和田市
  - 問4 1. 10名に1人
- 正解者多数のため抽選の結果  
当選者

- L小泉 國明(十和田稲生LCC)
  - L三浦 博(十和田稲生LCC)
  - L石井 征二(青森八甲LCC)
  - L齊下 勝弘(十和田LCC)
  - L太田 享子(十和田地区LCC)
- おめでとうございます

## 編集後記

国際平和ボスター展をイオンスパークセンター十和田店で開催しましたが、今年は沢山の作品が集まり、子供達の世界平和に寄せる思いが強く伝わってきました。昨今、嫌な話題の多い世相ですが、心洗われる思いでした。作品は色彩、構成どの面からも、甲乙つけがたく、今回入賞されなかった方も次回の夢にチャレンジです。

私も機関誌委員として半年経ちました。残り半年も頑張ります。皆様も厳寒の日々を健康でお過ごし下さい。

機関誌委員 L 戸戸 静子

## 総合建設業 平和実業株式会社

糖尿病教育、視聴覚、言語障害者福祉部長  
代表取締役 L 佐賀 康夫 (十和田LC)

本社 〒034-0107 青森県十和田市大字洞内字井戸頭144-302  
TEL 0176-23-5100(代) FAX 0176-23-5103

日本工業規格認証取得工場

生コン製造販売・体感マット「ピタリング」販売  
宅地建物取引業・仮設足場材リース・損害保険代理店

## 旭商事株式会社 旭商事生コン

代表取締役 L 沢目 正俊 (十和田LC)

本社 十和田市穂並町2番62号 TEL 0176-22-0450  
工場 上北郡六戸町犬落瀬下久保166-20 TEL 0176-55-3403



332-A地区 会員動向 2010年12月末日現在

R	Z	クラブ名	2010年11月末	2010年12月末	増減
1	1	青森	43	43	0
		青森うとう	30	32	2
		青森あすなろ	18	18	0
		青森はまなす	37	37	0
		青森かもめ	11	11	0
		青森まほろば	35	34	-1
		青森ねぶた	22	22	0
		小計	196	197	1
	1	青森中央	40	40	0
		青森八甲	45	45	0
		蟹田	18	18	0
		青森みちのく	17	17	0
	2	青森外ヶ浜	23	23	0
		三厩	13	13	0
青森縄文		10	10	0	
青森みらい		24	24	0	
小計	190	190	0		
合計	386	387	1		
2	1	弘前	79	79	0
		藤崎	16	16	0
		弘前東奥	47	49	2
		板柳	14	14	0
		小計	156	158	2
	2	弘前チェリー	40	40	0
		岩木	24	24	0
		弘前中央	25	24	-1
		弘前津軽	45	45	0
		弘前西	20	20	0
小計	154	153	-1		
合計	310	311	1		
3	1	黒石	47	47	0
		大鰐	11	11	0
		平賀	24	24	0
		浪岡	13	12	-1
		黒石鳥城	48	48	0
		尾上	32	32	0
		田舎館	16	16	0
小計	191	190	-1		

R	Z	クラブ名	2010年11月末	2010年12月末	増減
1	1	青森ライオネス	20	19	-1
	2	青森中央ライオネス	18	17	-1
合計			38	36	-2

R	Z	クラブ名	2010年11月末	2010年12月末	増減	
2	2	五所川原	55	54	-1	
		鶴田	35	35	0	
		深浦	5	5	0	
		五所川原東日流	43	43	0	
		五所川原中央	19	19	0	
		小計	157	156	-1	
	3	つがる	24	23	-1	
		鱒ヶ沢	29	29	0	
		五所川原金木	17	17	0	
		中泊	30	30	0	
	小計	100	99	-1		
	合計	448	445	-3		
	4	1	三沢	32	32	0
			十和田	57	57	0
十和田稲生			30	30	0	
野辺地			13	13	0	
十和田湖			17	17	0	
十和田おいらせ			23	23	0	
2		三沢木崎野	32	32	0	
		七戸	11	11	0	
		小計	215	215	0	
		むつ	36	36	0	
2	むつ大畑	9	9	0		
	むつ脇野沢	10	8	-2		
	むつ横浜	11	11	0		
	むつ川内	14	14	0		
	東通	20	19	-1		
	大間	10	10	0		
5	むつみらい	16	17	1		
	小計	126	124	-2		
	合計	341	339	-2		
	5	1	八戸	53	53	0
八戸三八城			31	32	1	
八戸城北			23	23	0	
八戸都南			15	16	1	
八戸うみねこ		29	30	1		
小計		151	154	3		
2		八戸中央	49	49	0	
	八戸白鷗	29	29	0		
	八戸まべち	14	14	0		
五戸	14	14	0			
八戸東	43	42	-1			
小計	149	148	-1			
合計	300	302	2			
総計	1,785	1,784	-1			

332-A地区 新入会員紹介 ご入会おめでとうございます

クラブ名	新入会員 (ふりがな)	職業	スポンサー
青森うとう	工藤宏昭	くどう ひろあき	写真関連サービス業
	田中春輝	たなか はるき	保険代理業
青森はまなす	山口善男	やまぐち よしお	燃料、住宅設備、お米販売、損害保険代理店
蟹田	古川正隆	こがわ まさたか	森内勇
弘前東奥	竹村竜一	たけむら りゅういち	福祉
	芳賀弘次	はが こうじ	印刷サービス業
	山内竜一	やまうち りゅういち	自動車販売・修理業
むつみらい	角野太	かどの ふとし	土地家屋調査士
八戸三八城	横澤光幸	よこざわ みつゆき	飲食業
八戸都南	小野寺俊昭	おのでら としあき	販売業
	中沢美智子	なかさわ みちこ	上平靖文
八戸うみねこ	宮本明子	みやもと あきこ	三浦時子

332-A地区 地区周年行事予定表 2010~2011年

R・Z	クラブ	月日	場所	周年
2R1Z	弘前東奥	2011年6月19日(日)	弘前パークホテル	40周年
4R1Z	野辺地	2011年3月20日(日)	まかど温泉富士屋ホテル	30周年
3R1Z	黒石鳥城	2011年4月17日(日)	田舎館村文化会館	35周年
3R1Z	尾上			35周年
3R1Z	田舎館			35周年
2R2Z	弘前津軽	2011年4月24日(日)	ベストウェスタンホテルニューシティ弘前	40周年
5R1Z	八戸うみねこ	2011年5月21日(土)	八戸シーガルビューホテル花と月の渚	5周年
1R1Z	青森あすなろ	2011年6月19日(日)	ウェディングプラザ アラスカ	35周年

行事予定表

日程	内容	場所
2月	5日(土)	第3回キャビネット会議
	15日(火)	第57回年次大会予備登録締め切り
		第57回年次大会第2回正副部会長会議
18日(金)	第57回年次大会第3回運営会議	
3月	4日(金)	4R1Z 第3回諮問委員会
		3R1Z 第3回諮問委員会
	5日(土)	リーダーシップセミナー
	11日(金)	5R1Z・2Z 第3回諮問委員会
	15日(火)	第57回年次大会本登録締め切り
	26日(土)	第57回年次大会第4回運営会議
3月	29日(火)	2R1Z 第3回諮問委員会
		3R3Z 第3回諮問委員会





LC国際協会 332 - A地区

# 2月ライオンズ検定



- 問1** 例会出席のことで、会員の主要な義務の一つで、万一例会に出席できなかった場合も規則に基づいてメーク・アップすれば出席したものと取り扱われることを何と言うか？
1. アテンダンス                      2. ゲスト                      3. メンバーシップ
- 問2** 薬物乱用防止を含めた青少年健全育成のための教育支援プログラムのことで、3種類ありますが、日本語版は小学校高学年、中学生用の「思春期ライフスキル教育」が開発されているプログラムは？
1. 薬物乱用防止                      2. ライオンズクエスト                      3. 青少年健全育成
- 問3** 「ライオンズのおたけび」で意図するところは本来、退屈、疲労または眠気を一掃するために議事を中断し、全員起立して両手を前方水平に突き出しつつ、「ウォーッ」とやったところにあるらしいが、その氣勢をあげる形式は？
1. ライオンズ・ウォーッ                      2. ライオンズ・プログラム                      3. ライオンズ・ローア
- 問4** クラブ役員の1人でクラブ諸備品の整備、保管、会場設営などの職責があり、会合中は会場の秩序を維持し、出席者が適切に着席しているかどうか留意し、会合に必要な記念品、その他の印刷物を配布する役員は？
1. ライオン・テマー                      2. ライオン・プロ                      3. ライオン・マネージャー

正解者の中から抽選で5名の方に小松崎ガバナーより素敵な景品を差し上げます。

応募は必ずハガキで2月末日必着にてお願いします。

【宛先】〒034-8691 十和田市西二番町4-11  
ライオンズクラブ国際協会  
332-A地区キャビネット事務局  
PR情報・機関誌委員会 2月号応募係  
☆機関誌に対するご意見もお願いします。

2月号  
問1の答え ○番      問2の答え ○番  
問3の答え ○番      問4の答え ○番

★機関誌に対するご意見等ありましたら  
お書き下さい。

お名前  
所属クラブ名  
連絡先      住所      電話

郵便はがき

0348691

ライオンズクラブ国際協会  
332-A地区キャビネット事務局  
PR情報・機関誌委員会 2月号応募係

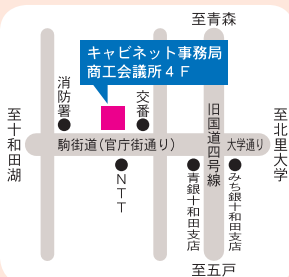
十和田市西二番町四十一

2011.2.1 発行

ライオンズクラブ国際協会  
332 - A地区  
キャビネット事務局  
ライオンみちのく  
編集局

〒034-8691  
十和田市西二番町4-11  
十和田商工会議所4F  
TEL 0176-27-6521  
FAX 0176-25-2230

E-mail: t332a2010@cube.ocn.ne.jp



## SDC 三興電子工業株式会社

2010-2011 332-A地区ガバナー

代表取締役会長 小松崎 壽 志 (十和田LC)

〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字矢神58-1  
TEL 0176-26-2331 FAX 0176-26-2336

お客様にご安心を!!

社会福祉法人 勲功会  
高齢者総合福祉施設 祥光苑

2010-2011 332-A地区  
第二副地区ガバナー

理事長 L 外崎 勲  
(五所川原LC)

〒037-0092  
五所川原市大字沖飯詰字帯刀357番地1  
TEL 0173-36-3100  
FAX 0173-36-3130

美しい自然と水を守りましょう。

株式会社  
源 外崎配管設備

2010-2011 332-A地区  
第二副地区ガバナー

代表取締役 L 外崎 勲  
(五所川原LC)

〒037-0032 五所川原市烏森45番地15  
TEL 0173-35-9816  
FAX 0173-35-9817  
木造営業所 TEL 0173-49-1122

中居食品容器(株)

2010-2011 332-A地区  
第一副地区ガバナー

代表取締役 中居 雅博  
(八戸LC)

〒039-1121  
青森県八戸市卸センター2-5-18  
TEL 0178-29-0887  
FAX 0178-29-0776